



# 見分森

第557号

2018年  
3月22日

発行：学校法人協和学院 水沢第一高等学校（文責：藤沢）

## 仕事に対する姿勢考えられたものづくり企業見学会

3月9日(金)、あいにくの雨の中でしたが、2年生就職希望者が、奥州市主催ものづくり企業見学会に行ってきました。

メンバーは2つのグループに分かれて奥州市にある企業を見学しました。

Aグループが見学したのは、(株)水沢グランドホテル・デサントアパレル(株)水沢工場・千田精密工業(株)。菊池美乃さんは「サービス業、製造業、工場を短時間ではありましたが見学して、どの企業もコミュニケーション力や集中力、やる気を重視していることがわかりました。そしてお客様第一で、お客様の為に仕事をしているのを実感することが出来ました。この貴重な見学会を通して学んだことを、これからの進路に活かしていくのは勿論、残りの高校生活を充実したものにするよう活かしていきたい。」と話してくれました。

Bグループが見学したのは、(株)プラザ企画プラザイン水沢・花菱縫製(株)江刺工場・(株)イワフジ工業。吉野藍香さんは「今回の企業見学会を通して、プラザイン水沢ではお客様に喜んでもらえるようにどのような気持ちで仕事に臨むかを学び、花菱縫製とイワフジ工業では使う人が決まっているからこそやりがいを感じられ、一つ一つの作業を丁寧にできるということを学びました。見学して仕事に対する気持ちを改めて学べた良い機会になりました。」と話してくれました。

どちらのグループも、仕事に携わるうえでの姿勢や、必要とされる力、充実感等を学び、感じ取ってきたようです。



《校訓》 「神清智明(しんせいちみょう)」「松操竹節(しょうそうちくせつ)」「衆心成城(しゅうしんしろをなす)」

心は清く賢明で、確固たる信念を持ち、心を一つにすれば何事も成せる。

『教育の精神』 教えることは教えられることだ 育てることは育てられることだ

生徒と教師の間に この緊密な関係が成り立つときはじめて「教育」というステージの幕が開かれる 子どもから学びながら 父母や地域に支えられながら はじめて「学校」という豊かなドラマが 進行する

『教育目標』 人間の尊厳を自覚しそれを貫く人間 いかなる困難にもうちかって、自主的に生きる人間 正しい知識と技術を身につけた人間に育てること

水沢第一高等学校の教育（共育）の考え方・土台は、この校訓と精神です。

## 手作りソーセージ教室

3月8日(木)、調理科2年生が手作りソーセージに挑戦。講師は(有)一関ミートの食肉加工マイスター石川貴浩さん。

ソーセージ用にミンチした肉にそれぞれ好みのスパイスを加え、しっかりと練り上げ、腸詰。充填には思った以上に力が要りましたが、皆楽しく作業。今野水緒さんは「ソーセージの材料は意外に少なく、ひき肉、腸、調味料、氷だけで作ることが出来ることに驚きました。ひき肉に氷を入れ、素手で混ぜるので、とても冷たく大変でした。出来上がったものは市販のソーセージとは違う本格的な味で、美味しかったです。私はガーリック味が好みでした。とても良い経験になりました。」と話してくれました。色々な味の美味しいソーセージを味わうことが出来、皆満足顔でした。



行事予定

3 月		
23	金	新年度打ち合わせ
24	土	吹奏楽部ジョイントコンサート バスケ合宿 ハド奥州オープン
25	日	
26	月	新入生登校日準備
27	火	新入生登校日 バスケ合宿
28	水	教室引き渡し 野球関東遠征
29	木	
30	金	バレー合宿
31	土	
4 月		
1	日	
2	月	吹奏楽遠征合宿
3	火	
4	水	職員会議
5	木	始業式 入学式予行 整容指導
6	金	入学式
7	土	みちのく春季陸上
8	日	
9	月	身体測定 写真撮影(1年)
10	火	対面式 1年オリエンテーション 授業開始
11	水	街頭指導
12	木	応援歌練習
13	金	クラブミーティング 胆江親善野球
14	土	庄内近県バドミントン大会
15	日	
16	月	模試(F2-1除き)
17	火	内科検診① 自転車点検
18	水	眼科検診 委員会ミーティング 写真撮影(2年)
19	木	内科検診② 職員会議
20	金	
21	土	協和会総会17-懇親会18-
22	日	
23	月	
24	火	

水沢第一高等学校<問い合わせ・連絡先>  
 ☎0197-24-6171(事務室) ☎0197-24-6173(職員室)  
 Eメール: kyouwa@mizuichi.ed.jp



# 1年間の成果披露 家族をお招きしてT1レストラン



調理科1年生が3月13日(火)、家族をお招きして1日限定T1レストランを開店しました。厚生労働省管轄の調理師養成施設でもある本校調理科に入学して早1年。この間の学習の成果を発揮してレストランを運営。感謝の気持ちも込めて家族に手作りの料理を味わってもらいました。ご来店いただいたのは58名のお客様。それぞれご都合に合わせて来店、受付を通過して好きな場所に座ると、ウェーター・ウェイトレスが笑顔でお水を。続いて彩りも鮮やかな料理が運ばれ、食べ終わるとさっと食器が下げられ、食後のコーヒーが。皆さん料理は勿論、接待する姿に感激しつつ、和やかな雰囲気の中での食事を楽しんでいました。今回提供したメニューは、前菜：トマトとオレンジのミモザサラダ、スープ：野菜のスープ、魚料理：鯛のソテー・茸のクリームソース、デザート&カフェ：イチゴのパバロア・コーヒー でした。美味しい二色サブレのお土産もお渡しできました。



## 有難うございました。 <今年度でご退職の先生方>



大内玲子先生

玲子先生は非常勤講師として4月からご勤務いただきます。



鈴木瞭太朗先生



菅原夕貴先生



小野寺磨俱先生

**各部の活躍**  
 ☆クッキング部 管内幼稚園・保育園に大型絵本・紙芝居を寄贈

## 進路達成おめでとう!

<進学> 北上コンピュータアカデミー(コンピュータ・ビジネス科) 花壇自動車大学校(自動車科)  
 <就職> ㈱水沢グランドホテル(ホテル業サービス)

## カナダ留学でまた一つ成長してきました!

2月15日(木)~3月1日(木)までの2週間、4名の生徒がカナダ・リッチモンド市にあるリッチモンド高校にホームステイをしながら通い、語学や文化等の研修に取り組んできました。

唯一の2年生**川内瑠寿さん**:「カナダと日本の学校の違いや、カナダの文化や自然・食を肌で感じる事が出来ました。留学を通し、自分の英語の実力がまだまだで、改めて自分の思いを英語で表現する難しさを実感するとともに、新しい自分を見つける良い機会にもなりました。」

1年生**及川理乃さん**:「私が学んだことは、伝えようとする気持ちです。私は最初の2、3日ホストファミリーとの会話が上手くできませんでしたが、上手くなくても話そうと思ひ話しかけると、ホストファミリーは真剣に聴いてくれ、私もたくさん話を聴くことが出来ました。コミュニケーションの重要さも実感しましたので、『聴こう』、『伝えよう』、という気持ちを大切にしていきたいです。」

同**仙内絵理さん**:「特に学んだことは人との接し方です。困っている人がいたら見過ごさず真っ先に助けたり、目があったら笑顔をくれたり、私も気遣いや優しさを忘れずに過ごしたいと思いました。またしっかり会話をして仲良くなるためには単語だけでは不十分で、悔しい思いもしたので、語学をさらに頑張りたいと思いました。想像以上に価値観が変わり、精神面でも成長できました。」

同**新田涼音さん**:「最初は話し方を悩んであまり話せませんでしたが、ホストファミリーや学校の友だちが単語を並べたような英語を理解しようと真剣に聞いてくれたり、伝わるように簡単に話してくれたりしてくれたおかげで、少しずつ話せるようになりました。単語を並べたような英語でも相手とのコミュニケーションが取れること、その大切さを知りました。」

等々彼女たちはいろいろ話してくれ、この研修が有意義だったことをうかがわせてくれました。本日終業式でのプレゼンをお楽しみに。



## 教育相談日

毎週火曜日 が 教育相談日となっており、スクールカウンセラーの高橋昇先生が教育相談室(保健室隣)にいらっしやいます。相談対応は 原則8:45~16:45までの1時間、予約制です。相談のご希望がある場合には、担任または養護教諭(及川志保先生)にお話ください。相談日時を調整のうえ、ご連絡いたします。生徒の皆さんはもちろん、保護者の方のみの相談も受け付けております。お気軽にご連絡ください。

